

2015年 4月 21日

関係各大学学部長
研究科長
学 科 長
関係各研究機関長 殿

愛知大学文学部
学部長 樋口義治
(公印省略)

文学部特任教員（社会学関係）の募集について（依頼）

拝啓

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本学部ではこのたび下記の要領で特任教員を公募することになりました。つきましては、ご多用中まことに恐縮ではございますが、貴職関係者にご周知くださるとともに、適任者がおられましたら、ぜひご推薦いただきたくお願い申し上げます。また、お心あたりの関係者への周知方もご高配賜れば幸いに存じます。

敬具

記

1. 採用人員 1名

2. 採用予定日 2016年4月1日

3. 採用教員要件
 - (1)採用職名 教授、准教授、助教（特任教員Ⅱ・任期無し）
 - (2)所属学部 文学部（豊橋校舎・豊橋市町畑町）

4. 担当科目
 - (1)主たる担当科目
「メディア社会論」
「情報社会学」
「社会学演習Ⅰ、Ⅱ」
「社会学演習Ⅲ、Ⅳ」
「社会調査実習」
その他、次の科目を担当できることが望ましい。
「市民参加論」
「現代社会論」

なお、以下の社会調査士資格科目などの担当がありうる。

「社会調査法Ⅰ」（社会調査協会の標準カリキュラムB科目に相当）

「社会調査法Ⅱ」（社会調査協会の標準カリキュラムC科目に相当）

(2) 共通教育科目

「社会学」

5. 主な研究分野

上記の主たる担当科目に関連する社会学分野

6. 勤務条件

(1) 原則として豊橋校舎における文学部人文社会学科社会学コースの教員として教育、研究に携わる。

(2) 採用後、豊橋市内もしくはその周辺に居住すること。

7. 応募資格

(1) 博士の学位を取得していること、またはこれと同等の業績を有し、文学部の教員としての職に必要な研究、教育等に関する業績、経歴を有する者。

(2) 社会学教育に熱意があり、社会学教育の充実、向上化を図るために求められる研究業績・能力、教育・指導能力を備え、必要な研究経歴、教育・指導経歴があるとともに、人物的にも優れた者。

8. 応募書類

(1) 履歴書1通（所定様式1。写真添付。所属学会・研究会を記入。大学等での教育歴のある方は担当科目名等も明記）

(2) 教育研究業績一覧1通（所定様式2。著書、研究論文、学会・研究会等の口頭発表などに区分して記入のうえ、各業績について200字程度の要旨を添えること）

(3) 研究業績3点（著書は各1部、論文はその抜刷りあるいはコピーを各6部）

(4) 授業シラバス（「メディア社会論」「情報社会学」のそれぞれに関して、試験を除き1 Semester-15回分の授業内容）各6部。

(5) 研究活動、教育活動、社会貢献についての実績と今後の抱負（A4版横書き1枚程度）6部。

(6) 社会学教育に関する考え方（A4版横書き1枚程度）6部。

(7) 応募者の所見を求め得る方（学会・研究会等関係者など）2名の氏名・役職・連絡先。

なお、第二次審査において、健康診断書の提出を求めることがあります。

* 所定様式は次のホームページからダウンロードすることが可能です。

<http://www.aichi-u.ac.jp/recruitT/info/Com0000048.html>

授業のシラバスは愛知大学のホームページで参照することができます。

9. 提出期限 2015年8月31日(月)必着

10. 提出及び問い合わせ先

〒441-8522 愛知県豊橋市町畑町1-1

愛知大学豊橋教務課気付 文学部人文社会学科社会学コース教員選考委員会宛

電話 0532-47-4117 (豊橋教務課 長谷)

- *「文学部人文社会学科社会学コース教員応募書類在中」と朱書きし、書留で郵送してください。
- *提出書類は原則として返却いたしません。ただし、主要業績のうち論文の抜き刷りおよびコピー以外は、ご希望があれば返却いたします。返却をご希望の方は、宅配便着払い伝票に、必要事項を記入したものを同封して下さい。
- *担当科目の詳細、内容などについては上記にお問い合わせください。

11. 選考方法

第一次審査……書類審査

第二次審査……面接審査、模擬授業(提出したシラバスのうちどちらかの授業内容の一回分について、90分授業の最初の20分程度)

12. 選考結果の通知

選考終了後、本人宛に直接通知します。

13. その他

応募において提供して頂いた個人情報は本学「個人情報の保護に関する規程」に従って適正に管理し、人事選考以外の目的には使用いたしません。

以上